

●上海·福建参加团体

 <p>上海仁渡海洋公益发展中心 Shanghai Rendu Ocean NPO Development Center</p> <p>上海仁渡海洋公益发展中心</p>	
Member	<p>执行总监 余东 (Dong Yu)</p> <p>研究助理 章唯才 (Weicai Zhang)</p>
Introduction	<p>Vision: Return clearness to the ocean and restore the friendly relationship between human and ocean.</p> <p>Mission: To reduce litter input into the ocean through promoting marine environmental protection and coastal cleanup activities.</p> <p>Goal: To be the most professional NPO in the field of marine debris in China.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● The only NPO fully dedicated to fighting marine debris in Mainland China ● Founded in 2007, registered as private non-enterprise legal entity in 2013 ● General Coordinator of International Coastal Cleanup (ICC) China ● Representative of Chinese NPO to the conferences of North West Pacific Action Plan (NOWPAP) <p>Main activities:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Coastal cleanups ● Marine debris monitoring ● Marine education ● Network building





福建省环保志愿者协会 (Fujian Environmental Protection Volunteers)

Member	<p>副会长 阚小冬 (Kang Xiao-Dong) 副秘书长 黄厚新 (Huang Hou-Xin)</p>
Introduction	<p>We're moving, the environment is improving.</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Watershed Protection ● Environmental Education ● Civil Initiatives <p>Fujian Association for Environmental Volunteers is an ecological environmental protection public welfare organization established on December 9, 2006 with the approval of the Civil Affairs Bureau of Fujian Province. With the slogan "we are acting, the environment is improving", with the symbol of "green scarf" as volunteers, the National Department for Environmental Protection of the whole society, the National Department for Environmental Protection and the National Department for the Promotion of Culture, in line with the principles and principles of the Association, a large number of community environmental protection volunteers have been appointed to join the local government departments in the past 13 years.</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	  
<p>Contact information</p>	<p>URL : http://www.hbzyz.com Email : fjshbzyz@163.com TEL : 0086-0591-8792 2678 /FAX : 0591-8792 2678 ADD : Room 301, Ping Dong building, 139 Hua Lin road, Drum district, Fuzhou City, China, Fujian Province China member : 阚小冬 (Kang Xiao-Dong) 黄厚新 (Huang Hou-Xin)</p>



【基本方針】

- 東アジア各地域間での問題の共有
- 東アジア各地域間の連携の確立と継続
- 各地域間での海岸漂着物削減に向けた有効な対策の検討と実行



【全体目標】

- ① 交流事業参加地域のネットワーク確立
- ② 交流事業参加地域のネットワークによる取組が今後発生抑制対策に取組むアジア諸国の手本となる
- ③ ネットワークを他地域にも広げていく
- ④ 東アジア地域の海岸漂着物の削減、発生抑制対策の普及と推進



2014～2015年の沖縄・台湾漂着ごみ対策交流事業
共通課題から項目の抽出を行った



開催地・参加地域・ワークショップの主な議題

2014年 石垣市	2015年 基隆市	2016年 那覇市	2017年 那覇市	2018年 那覇市
沖縄・台湾	沖縄・台湾	沖縄・台湾	沖縄・台湾 上海・福建	沖縄・台湾 上海・福建
海岸漂着ごみに係る情報共有、課題解決、継続的な交流方針	沖縄・台湾が共同で取り組む課題と対策	海岸漂着ごみの共同モニタリング調査手法の検討 環境教育プログラムの情報共有	海岸漂着ごみの共同モニタリング調査手法の検討と環境教育・普及啓発への活用 海岸漂着ごみの減量へ向けた他業界への働きかけ	イベント等における使い捨てプラスチック製品の減量化

➡ 2019年のテーマ: プラスチック減量化の先進事例の普及促進における課題と取組方針



【基本方針】

- 黑潮連結的東亞各地區之間的海洋垃圾問題的分享。
- 建立並持續透過黑潮連結的東亞各地區之間的合作。
- 研討並執行在各地區之間減少海漂垃圾的有效對策。



【整體目標】

- ① 建立沖繩・東亞地區（台灣・福建・上海）的交流網。
- ② 透過東亞地區（台灣・福建・上海）交流網的合作，對於今後東亞各地區的減少海洋垃圾政策上，將發揮模範作用。
- ③ 將此交流網擴展至東亞其他地區。
- ④ 東亞各地區的海洋垃圾減量與防止產生的普及啟蒙與推動。



於2014-2015年的交流事務中，依下列主題類別討論出兩地區想要共同努力推行的方案。

1.調查・研究

2.減少陸地上產生的垃圾

3.環境教育

4.持續並擴大淨灘活動



主辦地點・參加地區・研討會的主要議題

2014年 石垣市	2015年 基隆市	2016年 那霸市	2017年 那霸市	2018年 那霸市
沖繩・台灣	沖繩・台灣	沖繩・台灣	沖繩・台灣 上海・福建	沖繩・台灣 上海・福建
有關於海漂垃圾的資訊分享、問題的解決、持續交流的方向	沖繩・台灣協同針對海漂事務應採取的方向與對策的研討	海漂垃圾的共同監測調查方式的檢討 環境教育計畫的資訊分享	海漂垃圾的共同監測調查方式的檢討及其結果應用於環境教育・宣導普及的討論 向其他產業團體的推廣海漂垃圾的減量的概念	推動聚會活動等場合使用一次性塑料容器的減量



2019年的主題：塑料產品的減量的先進案例的宣導與普及促進的議題與努力方向



【基本方针】

- 黑潮连结的东亚各地区之间的海洋垃圾问题的分享。
- 建立并持续透过黑潮连结的东亚各地区之间的合作。
- 研讨并执行在各地区之间减少海漂垃圾的有效对策。



【整体目标】

- ① 建立冲绳・东亚地区（台湾・福建・上海）的交流网。
- ② 透过东亚地区（台湾・福建・上海）交流网的合作，对于今后东亚各地区的减少海洋垃圾政策上，将发挥模范作用。
- ③ 将此交流网扩展至东亚其他地区。
- ④ 东亚各地区的海洋垃圾减量与防止产生的普及启蒙与推动。



于2014~2015年的交流事务中，依下列主题类别讨论出两地区想要共同努力推行的方案。

1.调查·研究

2.减少陆地上产生的垃圾

3.环境教育

4.持续并扩大净滩活动



主办地点·参加地区·研讨会的主要议题

2014年 石垣市	2015年 基隆市	2016年 那霸市	2017年 那霸市	2018年 那霸市
冲绳·台湾	冲绳·台湾	冲绳·台湾	冲绳·台湾 上海·福建	冲绳·台湾 上海·福建
有关于海漂垃圾的信息分享、问题的解决、持续交流的方向	冲绳·台湾共同针对海漂事务应采取的方向与对策的研讨	海漂垃圾的共同监测调查方式的检讨 环境教育计划的信息分享	海漂垃圾的共同监测调查方式的检讨及其结果应用于环境教育·倡导普及的讨论 向其他产业团体的推广海漂垃圾的减量的概念	推动聚会活动等场合使用一次性塑料容器的减量



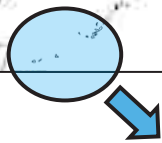
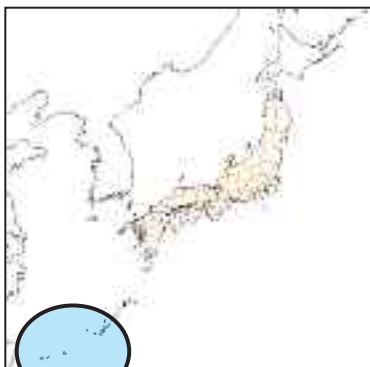
2019年的主题：塑料产品的减量的先进案例的倡导与普及促进的议题与努力方向



2018～2019年沖縄県の 漂着ごみ対策

沖縄県環境部環境整備課
一般廃棄物班
主任 宮平 将生

沖縄県の位置と主な島々



慶良間諸島

与那国島

宮古島

石垣島・西表島

資2-59





「世界が恋する海」

座間味村：古座間味ビーチ

慶良間諸島国立公園：2014. 3指定



座間味島の北側では...

知志海岸



海岸漂着物等地域対策推進事業

30年度予算：120,000千円
(国庫113,120千円)
(一財 6,880千円)

海岸漂着物処理推進法の施行を受けて、国及び地方公共団体は、海岸漂着物対策に関し、施策を策定し実施する責務を有することとなった。

□ 海岸漂着物処理推進法に基づき作成された地域計画に基づき実施する海岸漂着物の回収・処理や発生抑制策等の取組に対する支援を行う。



全国の漂流・漂着・海底ごみ対策の推進により、海洋環境の保全を図るとともに、
将来に亘って優れた景観を維持・保全することにより、
観光等にとって欠かせない地域の美しく豊かな海と海岸の価値を一層高める。

沖縄県の主な取り組み

- ① 漂着ごみの状況把握
- ② 情報の収集整理と対策検討
- ③ 漂着ごみの回収事業
- ④ 発生抑制に係る普及啓発(海外交流事業等)



専門家、行政機関、民間団体等
から構成される協議会、WGによる
意見を反映



成果をまとめた資料の
作成と公表



沖縄県の主な事業内容(2014~2018)



①漂着ごみの状況把握

2014年(平成26年度) 漂着ごみのモニタリング調査(~2016年)

2017年(平成29年度) 漂着ごみの全踏調査(~2018年)



沖縄県の主な事業内容(2014~2018)



②情報収集整理と対策検討

2014年
(平成26年度) 漂着物の再資源化に係る検討

海岸生態系に配慮した漂着物回収方法の検討

2015年
(平成27年度) 漂着物及び有害物質の影響と対策方針の検討(~2018年)

2016年
(平成28年度) マイクロプラスチックの調査方法の検討(~2017年)

海底ごみの調査と対策方針の検討



沖縄県の主な事業内容(2014～2018)

③漂着ごみの回収事業

2014年
(平成26年度)

漂着ごみの回収事業(～2018年)



沖縄県の主な事業内容(2014～2018)

④発生抑制に係る普及啓発

2014年
(平成26年度)

海外交流事業、県内河川からの発生源調査・対策検討

2015年
(平成27年度)

海外交流事業・環境教育・普及啓発(～2018年)



継続中の事業概要(2018年)

漂着物及び有害物質の影響と対策方針の検討

漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ1 予備的な分析調査



ステップ2 専門家会議



ステップ3 予備調査

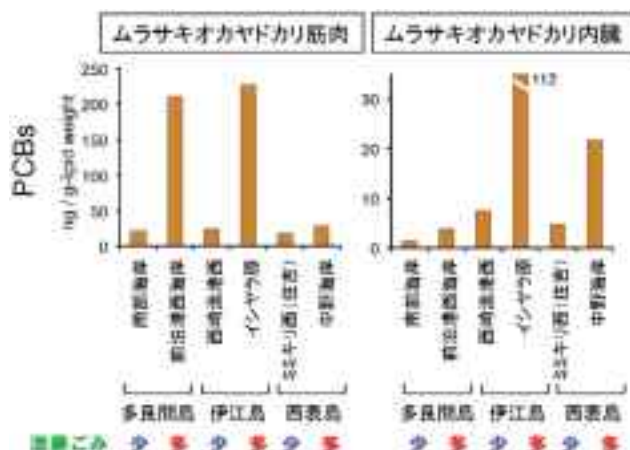


ステップ4 本格調査

漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ1 予備的な分析調査

漂着量の多い海岸と少ない海岸で生物を採取し、
体内のプラスチックと有害物質を調査。



漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ2 専門家会議

学識経験者等との会議を開催。

人為的な影響が
無い海岸

汚染経路が
分かりやすい海岸

調査器具
~~プラスチック製品~~

簡易な方法



漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ3 予備調査

座間味島のニタ海岸で予備調査を実施。(2017年)



漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ4 本格調査

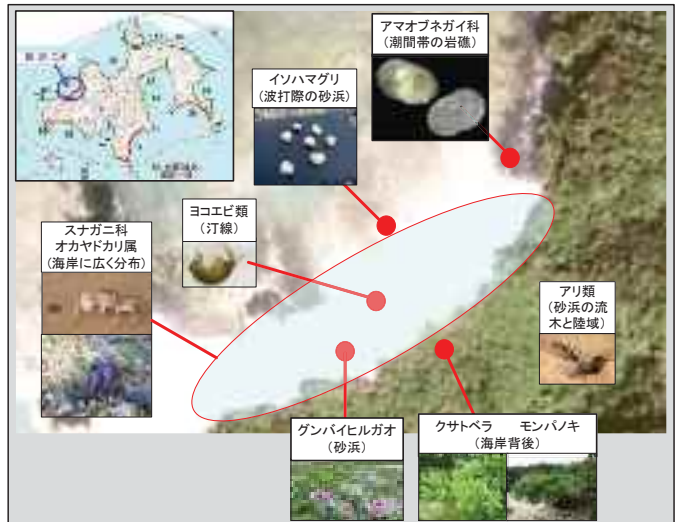
1. 課題抽出とその対応策を検討。
2. 専門家会議の実施。
3. 調査手法のとりまとめ。
4. 本格的な調査の実施。(2018年)

漂着物及び有害物質の影響と 対策方針の検討

ステップ4 本格調査

漂着物や生物、海岸砂について調査

発泡スチロール類	プラスチック片	
		
漁業用ブイ (黒色・大型)	漁業用ブイ (青色・小型)	ペットボトル
		



ありがとうございました

